

# つじなか便り



第172号

発行日 H23.3.1

発行 辻中眼科

編集担当者 大橋 美沙子

TEL 0584-66-2600

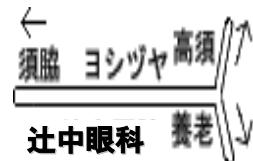
○診療時間 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

○休診日 曜日・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

○Eメールアドレス [tsuji\\_con@mti.biglobe.ne.jp](mailto:tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp)



## ハンドパワー

院長 辻中まさたけ

早いもので年が明けてもう2月の中ごろ、南宮までサイクリングに行った昨年のバレンタインデイからあっという間の一年が過ぎた。来年の同じころに同じ気持ちを持つことができるのだろうか?

船戸クリニックの横にある南プロバンス風の建物に初めて行ってきた。そこで面白い体験をしたので書くことにする。断わっておくが、私は仏教とは哲学でお経はカラオケ、報恩講は合コンであったと思う良からぬ人間、テレビに出てくる大槻教授ではないけれど理屈が合わないことはまったく受けつけようとはせず、何事も最初から疑ってかかるあのじやくである。

そんな私は五十肩のため軽い気持ちでマッサージをそこで受けた。一般的なマッサージではなく服はそのまま、施行される方が軽くさす

(次ページへ続く)

る位である。内心ウーンと思っていたが、首筋に手を置いてもらって  
いるだけで、なんと、肩の痛みがなくなったのである。本当にびっくり  
した。理屈を一生懸命考え、その方が手の末梢血管が拡張させる匠  
の技をもち、温熱効果で私の首から肩への血流が良くなつたのではないか、  
と仮説をたてたりした。でも手は暖かくなかった。その効果は  
次の日の晩まで持つた。摩訶不思議なマッサージであった。

本日、寒い中を散歩していたら三人に車から声をかけられた。



こんな感じで歩いているのに、である。

「お千代保稻荷はどうやって行けばよいですか？」

私のパワーが声をかけさせたのか、それともお千代保稻荷のパワー  
のか？

お千代保稻荷のパワーに決まっている。

平成23年2月14日

# 花粉症と風邪のちがいは？

## 〈花粉症の場合〉

- 透明でサラサラした鼻水が続く
- 目にかゆみがあつたり、涙目になつたりする
- 頻繁にくしゃみがでる
- 雨上がりの日に症状が強くなる

→これらの症状が **1週間以上続く**

## 〈風邪の場合〉

- さらさらした鼻水からネバネバした鼻水に変わる
- 目や鼻のかゆみはあまりない
- のどの痛みや発熱が起こることがある

→これらの症状が **多くは数日で治まる**

2011.1 「きょうの健康」 P52 参照

上記のような花粉症と風邪の症状の違いを知って、各症状にあった対応をする  
ようにしましよう。花粉症がある人が風邪をひいた場合は、医療機関に受診をして医師の診断を受けましょう。

### 花粉症の主な症状と使われる薬

くしゃみ	鼻水	鼻詰まり
■ 第二世代の抗ヒスタミン薬 ■		
■ Th2サイトカイン阻害薬 ■		
■ 遊離抑制薬 ■		

花粉症の初期療法で使われる薬は、左の表の5種類です。各症状によって使い分けがされています。

←2011.1 「きょうの健康」 P55 より

## ★受付からのお知らせ★

土曜日は来院患者さんが多く混み合うことが多いため、待ち時間が長くなりますこと、大変ご迷惑をお掛けしております。

平日の午後診は空いていることが多く、待ち時間が短くなることが一般的です。よろしくご配慮下さいませ。



Nさんからいただいた、盆栽の梅の花が咲きました♪  
春が近づいてきていますね。

## 院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。ご希望の方は、受付までお申し付けください。

## みなさまからの作品等を募集

つじなか便りでは、皆様からの作品を募集しております。  
俳句・短歌・写真・絵画・花など、お気軽に受付まで、お待ちしております♪